

## 平成30年第11回始良市教育委員会定例会

平成30年11月12日（月）

開会 13時30分

閉会 13時55分

加治木総合支所南庁舎3階会議室

### 1 出席者

小倉教育長 川畑委員 百武委員 中間委員 岩元委員

### 2 教育委員会事務局の出席者

竹下部長 谷山次長兼教育総務課長 小林次長兼学校教育課長  
橋口社会教育課長 塚田保健体育課長 杉尾図書館事務局長

### 3 議事

議案等番号	件名	結果
なし		

### 4 議事録

教育部長 ただいまから、平成30年第11回教育委員会定例会を開催いたします。午前の加治木中学校の学校訪問に引き続きとなりますが、教育委員の皆様にはよろしくお願ひします。これからの進行につきましては、教育長にお願ひいたします。

教育長 ただいまから、平成30年第11回教育委員会定例会を開催いたします。本日は、協議する議題が特にございませんが、本会議は公開を原則としております。公開することにご異議ございませんでしょうか。

全員 はい。

教育長 異議なしと認めます。よって本日の会議は公開することといたします。まず、日程第1「議事録の承認、署名」については、お済みでしょうか。

全員 はい。

教育長

では、前回の第10回定例会議事録は承認されました。

次に、日程第2「委員及び教育長の報告」ですが、委員の皆様からご報告はございませんでしょうか。

委員

色々な行事等に参加させていただきましたが、特に心に残っているのが小中合同音楽会でした。とてもレベルが高くて、先生方の指導力と子ども達の頑張りにとっても感動いたしました。聴いている態度も、子ども達がよく聴いていましたし、とても良い音楽会になったのではないかと思います。また、松原なぎさ小学校でのモラリティ・インクルージメントにも参加させていただいて、地域の方々との繋がりやゲストティーチャーを交えての授業参観も、とても良かったと思います。ワークショップ型の話し合いもあり、地域の方や先生、PTAの方々とも活発に意見が交換されて、とても良い会になったのではないかと思います。以上です。

教育長

ほかにございませんか。

委員

11月8日木曜日、私は、鹿児島県市町村教育委員会連絡協議会研修会の講演会に参加させていただきましたので、ご報告いたします。3人の方の講演会がありました。1人目が県教育委員会の義務教育課の山本課長の「学力向上対策」についての講演でした。その中で、県内小・中学校の学力の実態を、学校と地方ごとに色々と見たが、都市部、地方部という地域によることや、学校の大規模、小規模によるということも関係ないそうです。色々な学校からは、「今は学力が上がってきたけれど、以前は下がっていたところを頑張っ、今このように改善してきました。」という学校もあれば、「今下がっているけど、以前は良かったのですが」という学校もあり、色んな学校が波を繰り返しているように感じました。これからは、この波が上から下に行ったとしても、あまり全国平均より下回らない程度に、波を全体的に持ち上げていく努力は必要ではないかというお話でした。どこの学校でも、成績の良い子どももいれば、その下の子どももいる。生徒指導困難校という所もある。家庭や個人の状況もそれぞれ違うということの色々と見てみると、どこの学校でも多少の差はあっても同じように抱えている問題ではあるので、そういうことが学校の成績などに直接関わってくるのではなくて、平均的というか、多少関係があったとしても大きくは関係ないのではないかというお話でした。また、教育委員会の研修会でしたので、行政として数字にこだわって欲しいというお話でした。今年、県議会でも学力問題が取り上げられたということで、とにかく鹿児島県全体が一丸となって、学力向上に取り組んで欲しいということでした。また、学校も、例えば校長先生方で、「少し成績が下がっても、一喜一憂はしない。」という方もいらっしゃるけれど、一憂はして欲しいということでした。一喜を簡単にはせずに、1つ下がったのなら

一憂して反省することに重点を置いて欲しいと。また、「短期的には結果は出ない」という人もいるが、短期的にできることもあれば、長期的にできることもあるので、できることは短期的でも何でも実践して欲しいと。例えば、全国学力の成績が出ると、「あれは学力のただ一部に過ぎない」という人もいるけれど、確かに学力の一部ではあるけれど、学力の中でも大きな一部なのだというお話でございました。結論としては、頑張っ欲しい、学力を上げて欲しいということでした。2人目は、再来年の国民体育大会と全国障害者スポーツ大会についての案内でした。3人目は、志学館大学の先生から、「今時の子ども、若者こころ事情」ということでお話をされました。最近は、「10歳の壁」というものがあるということでした。例えば、小学校1、2年生のころは、発達障害がある子がいても同じクラスの子どもは仲間で遊べる。ところが、10歳の頃になってくると、自我が生まれることや色んな理由があって、友達が作れない子どもが生まれてくる。そこを、10歳の壁と言われていました。そのような時、「指導を的確にする必要がある」というお話でございました。以上です。

教育長 何という先生ですか。

委員 山喜高秀先生です。鹿児島大学の教育学部を出た方で、その後、色々な大学に行かれたそうです。

教育長 ほかの委員は、ありますか。

委員 私は、ハートフルあいらんど・家庭教育フェスティバルに参加させていただきました。ハートフルあいらんどは、「ことばのいずみコンクール」で、代表11名がスピーチをしたのですが、それぞれの想いや感じていることを、立派に発表していました。家庭教育フェスティバルは、KYTアナウンサーの岡元靖代さんを迎えての講演会でした。たくさんの保護者が来場され、聴いて下さっていて、講演会での「ことばの力」についてのお話では、すごく元気をもらいました。各ブースでも、親子で楽しそうに色々な体験活動をされているのが、とても印象的でした。子ども達の頑張る姿、成長する姿が見られたことが良かったです。ありがとうございました。

教育長 ありがとうございました。先ほど、委員からもありましたが、学力向上については、10月29日に県教委との意見交換会、教育長会の意見交換会がありました。やはり、学力については危機感を持って当たらないといけない状況になってきているということです。学力については、今まで鹿児島市がトップで来ていたのですが、始良市が小学校でも中学校でも、鹿児島市にもう追い

ついていますし、特に、中学校の場合は始良市の方がずっと良いです。もちろん全国平均から上に入ります。ただし、これもそう簡単に達成できたことではなくて、平成22年にスタートしてから4、5年かかっている訳です。やはりいろいろな取り組みをしてきて、やっと全国平均を超えてくれました。前は、県平均を上回ったり下回ったりというような状況だったのですが、先ほど山本課長の話がありましたが、落とさないように努力しないといけないという状況です。更に「上を目指していく」ということに努めて行きたいと思います。また、運動会が終わった後、陸上競技会や音楽会、ハートフルあいらんどや家庭教育フェスティバルなどの行事があり、23日にサイエンスあいらんどなど色々と行事があります。このような行事は、教育委員会の職員にとって非常に負担が大きいのですが、しかし、最終的にはやはりどこかには結果として出てきているのですね。その中で、学力だけが落ちてきているとはならないので、そういう意味では正解というのはないというふうに思います。

次に、日程第3「事務連絡」です。事務局の説明をお願いいたします。

事務局

(保健体育課長) 保健体育課より、お手元の資料で平成30年度の「始良市体育連携推進事業」について、ご説明させていただきます。委員の皆様には、本年度第6回定例会におきまして、補正予算としてご審議をいただきました。その中で、バスケットボール指導の講師を依頼する予定のお話をしておりましたが、本市が体育スポーツ振興等に関する協定を締結している、日本体育大学のバスケットボール部の方々と今年度中の日程調整が整いませんでした。この事業については、一般財団法人である地域活性化センターから事業の採択を受けておりまして、年度内の事業実施に向けて検討した結果、九州管内の3大学のバスケットボール部へ依頼しましたところ、快諾いただきましたので、当初の予定を変更しまして、来月12月21日と22日の2日間にわたり実施予定に至りましたことを、ご報告させていただく資料となります。なお、九州共立大学と日本経済大学については男子、鹿屋体育大学については女子部員の方々に参加いただく予定ですが、現在いずれの学校についても、バスケットボールにおける九州内大学で1部リーグに参戦中ですので、参加者や指導者の方々、小中校生の方々にも意義のあるイベントになるものと期待をしているところでございます。以上、内容変更がありましたので、ご報告させていただきました。よろしく申し上げます。

教育長

今、報告があったとおりです。これは、高校の体育館を活用するための事業で、国からの補助が出ているのですが、それを活用して日体大をどうかと押していたのですが、10月半ばまで連絡がなくて結果お断りを受けました。そして急ぎよ、九州リーグのトップチームを呼んでということになりまして、

その3大学が快く応じてくれたということでございます。  
ほかにございませんか。  
次に、行事予定の確認を行っていきますので、教育総務課からお願いいたします。

事務局 (教育総務課より順次説明)

教育長 委員の皆様から、お尋ねしたいことはありませんでしょうか。

事務局 (図書館事務局長) 机上の資料の確認をお願いします。

教育長 他に何かございませんか。  
なければ、以上で本日の議事は全て終了したいと思います。また、会議録の軽微な修正等は、こちらにお任せいただきたいと思います。  
以上で、平成30年第11回教育委員会定例会を終了させていただきます。  
ありがとうございました。

全員 ありがとうございました。